

市民講座

「里山

・里海

をめぐっての瀬戸内海について」

日時：平成24年10月13日（土）

13:30～16:30（13時開場）

場所：広島県情報フラザ 多目的ホール

（広島市中区千田町三丁目1-41 TEL(082)240-7700）

定員：140名（定員に達し次第受付を終了します）

入場無料／参加申込不要

プログラム

13:30 開会挨拶

PICES 日本事務局

13:35 趣旨説明

瀬戸内海区水産研究所

13:40 <基調講演> 日本をとりまく北太平洋の生態系（仮題）

PICES 生物海洋学委員会 副議長 Michael Dagg

14:10 <基調講演> 里山・里海とは何か

－岡山県日生地先でのアマモと牡蠣の里海創生論

九州大学応用力学研究所教授 柳 哲雄

14:40 広島県三津口湾での主にアマモ場にまつわる里山・里海の事例

産業技術総合研究所 谷本 照巳

<休憩> 15:10-15:20

15:20 瀬戸内海の生産環境について

－‘磯’と‘浜’－藻場と生物の多様性をうみ出すもの

瀬戸内海区水産研究所 吉田 吾郎

15:40 瀬戸内海の増養殖について

－松永湾におけるアサリ母貝場の造成

瀬戸内海区水産研究所 崎山 一孝

16:00 瀬戸内海の環境保全について

－特に生物を用いた環境修復の将来技術

瀬戸内海区水産研究所 伊藤 克敏

16:20 まとめ

柳 哲雄（九州大学応用力学研究所）

川崎 清（瀬戸内海区水産研究所）

主 催：北太平洋海洋科学機関（PICES）、

独立行政法人水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所、
水産庁

後援（予定）：瀬戸内海ブロック水産試験場長会、社団法人瀬戸内海環境保全協会、
瀬戸内海研究会議、国立大学法人広島大学大学院生物圏科学研究科、
独立行政法人産業技術総合研究所中国センター

コンビナー：柳 哲雄（九州大学応用力学研究所）

問い合わせ先：独立行政法人水産総合研究センター瀬戸内海区水産研究所

担当 吉田、奥村 電話：0829-55-0666